

# さみどり

二宮町立一色小学校 学校だより  
平成29年度 第8号(30.2.1)  
発行者：校長 古正 栄司  
(一色小学校：0463-71-1543)

1月22日(月)の雪には驚きました。東京では4年ぶりの大雪だったそうです。一色小学校では大きな混乱はなく、良かったです。毎日、全ての子どもが笑顔で「ただいま」と家に帰れることが何より大事だと思っています。事件・事故、天気、感染症・・・毎日いろいろなことを心配しています。本日から明日にかけても、雪になるかもしれません。どうぞお気を付けてください。

## 【3学期始業式】1/9

まずは、3学期の始業式についてです。

将棋界の名棋士3人の話をしました。

- ①藤井聡太さん(史上最年少棋士記録を更新等)、
- ②加藤一二三さん(2017年引退、14歳7か月での中学生棋士記録は62年間破られなかった等)、
- ③羽生善治さん(昨年、初の「永世七冠」を達成し、国民栄誉賞受賞が決定している等)

の三人は皆、小学生の時から大の将棋好きで、大好きなことが自分の職業になった人たちです。皆さんも大好き事を見つけて頑張ってください。芸術、読書、勉強、スポーツ、料理、チェス、日本舞踊、釣り、・・・何でもいいです。大好きなことを見つけて、夢を持ってください。そして、夢に向かって努力してください。そんな話でした。

朝会等での「校長の話」に関する資料を校長室前の廊下に展示しているので、来校時にもご覧ください。

## 【川勾神社の宮司さんのお話を聞こう】1/22

社会科と総合の学習を兼ねて、3年生が校外学習で川勾神社へ行ってきました。小雨の降る寒い中でしたが、熱心に宮司さんのお話に耳を傾けてきたようです。学校に帰ってきたばかりの子どもたちに「何のお話が一番心に残っていますか」と聞いたところ、「川勾神社は千年も続いているんだって」「いろいろなお祭りがあるって」など、話してくれました。初詣や「神頼み」以外にあまり神社に馴染みのない子が多いと思います。せっかくですので、親子で一緒に相模国六社について学んだり、巡ったりするのも楽しいと思います。

## 【公開授業研究会 学校研究】1/26

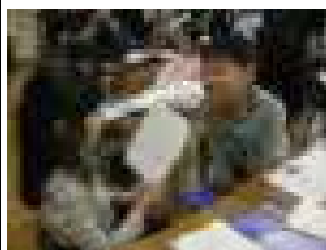
「自ら考え、伝え合い、学びを深める子の育成」という研究テーマのもと、本校では平成26年度から国語科の授業改善に向けた学校研究を進めてき

ました。今年度は「物語教材における単元を通じた授業の工夫」を中心に取り組んできました。子どもたちの反応を見ていると、「わかる、楽しい授業」となっているなど感じています。

研究会当日は、近隣の学校から大勢の先生方が参観され、たくさんのお褒めの言葉を頂きました。PTAの役員さんたちには、寒い中、運営面でご協力いただき、とても助かりました。本当にありがとうございました。



担任は、子どもたちがやってみたいと思うような魅力的な言語活動を考え、子どもたちが先の見通しを持って学習に取り組めるよう努めました。このことで、自分からすすんで学んでほしい、互いに自分の考えを伝え合い、さらに学びを深めて



ほしい。そんな願いのもとに学校研究に取り組んできました。研究会に参加された先生方のご意見・感想をもとに、引き続き学校研究に取り組んでいきます。



### 【ゆうやま会草刈り&美化活動】 12/25

大勢の子ども達、地域・保護者の皆様のご協力のおかげで、友情の山とその周辺、校庭、中庭などの草や落ち葉などがすっかりきれいになりました。事前に準備をしてくださったPTA本部の方々をはじめ、皆様のおかげです。本当にありがとうございました。作業の後は飲み物と焼き芋で一服。ちなみに、この時のさつまいもは、元本校保護者でもある一色の橘川農園さんが毎年提供してくださっているそうです。きれいになった友情の山では、今日も子どもたちが休み時間に楽しく遊んでいます。



### 【百合が丘地区 どんど焼き】 1/6

良く晴れた穏やかな天気の下、朝から役員さんたちが一色小の校庭にテントを張り、どんど焼きのやぐらを組み、準備をされていました。午後1時過ぎには正月飾りや団子を手に、地域の方々や親子連れが集まり始め、やがて火入れが行われました。どんど焼きの火にあたり焼いた団子を食べたりすれば、一年間健康でいられるなどの言い伝えがあります。まだ、冬休み期間中の土曜日だったからでしょうか。子どもたちの数はそれほど多くないと感じました。初詣や家族でお出かけを優先されたお宅もあったのでしょうか。でも、せっかく地域の年中行事を地域の方々に交じって経験できる機会なので、ぜひ参加してみてください。



### 【一色・緑ヶ丘社協 餅つき大会】 1/21

一色防災コミュニティセンターで餅つき大会があるという案内を頂いたので、少しの時間、教頭先生と2人で新年のご挨拶を兼ねてお邪魔しました。年末の慌ただしい時期でないのは良いですね。また、子ども用の杵が用意されていて、ただお餅をもらって食べるだけでなく、「餅つき体験」ができるのはいいですね。つき手とかえし手の絶妙なリズムでおもちが出来上がる、そんな日本の伝統文化にふれる良い機会だと思いました。



### 【コミュニティ・スクール化に向けて】

1/20(土)に、二宮町PTA連絡協議会と二宮町教育委員会が共催という形で、ラディアンで様々な催し(「地域づくりコラボ」)が行われました。その中で、「コミュニティ・スクール フォーラム」が、午後、ホールにて行われました。これは、二宮町教育委員会が、平成30年度からコミュニティスクールとなる一色小学校、平成31年度からは町内他4つの小中学校がコミュニティ・スクールとなるため、広く町民の方々に広報しようと計画実施したものです。平成29年4月1日現在、全国の公立学校のうち約3600校(小・中・義務教育学校全体の約11.7%)にコミュニティ・スクールが導入されています。4月からは百合が丘・一色・緑ヶ丘各地区、地域の児童福祉に関わる委員等(主任児童委員、民生委員等)、本校PTA、その他学校教育や地方行政等に明るい方などから「学校運営協議会委員」を選出し、地域・保護者・学校が連携して『地域とともにある学校』づくりを推進します。20日のフォーラムではこれまで約2年間の取り組みとコミュニティ・スクールになるメリット、今後に向けた願いやビジョンなどが共有できたと思います。

### 【インフルエンザ等の状況】

町内の小・中学校でも学級閉鎖や学年閉鎖をするなど、3学期の第2週目からインフルエンザや風邪等による児童生徒の欠席が急激に増えています。ご家庭でもご留意ください。

○うがい・手洗い・マスクの着用を心掛けましょう。

○不要な外出を控えましょう。

○無理せず、具合が悪いときには早めに医療機関を受診し、体を休めましょう。

本校でも欠席が増えるなどした場合は、プリントやメールでお知らせします。

### 【1/22のおまけ】

学区の降雪状況がわからなかったので、取り敢えず早めに学校てみたら、辺り一面銀世界の横浜と違い、二宮は少し雪が残っているだけでした。その雪をかき集め、小ぶりの雪だるまを2つ作り、1F渡り廊下に飾りました。(写真左)



そして、遊び心ついでに、全学年の廊下の流しに1つずつ、雪だるまを作って届けておきました。(写真右)



きっかけは、朝の登校指導の後の4年生の女の子との会話です。雪だるまを見た子が「かわいいな」「今度雪が降ったら、大きな雪だるまを作りたい」「雪合戦もやりたい」・・そんな、遊び心を持ってくれたらうれしいです。